

資料2 後期計画における成果指標案 ★は今回から新たに指標とした項目

基本目標	施策	指標	第2次プラン策定時				実績値							第2次プラン策定時目標			後期計画目標	
			2016年度 (H28年度)	前年 比較	2017年度 (H29年度)	前年 比較	2018年度 (H30年度)	前年 比較	2019年度 (R元年度)	前年 比較	2020年度 (R2年度)	前年 比較	2021年度 (R3年度)	2021年度 (R3年度)	中間 評価	2026年度 (R8年度)	2026年度 (R8年度)	
「春日井文化」の 創造と継承	特色ある文化「書のま ち」「自分史」の推進	「書のまち」に愛着や誇りを感じる 市民の割合★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7%	-	-	-	70.0%	
		自分史の認知度★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.0%	-	-	-	35.0%	
		道風展への応募作品数	6,458点	↗	6,499点	↘	6,321点	↘	5,919点	↗	6,071点	↘	5,904点	6,700点	未達成	7,100点	6,700点	
		自分史講座の受講者数	53人	↗	39人	↘	36人	↘	19人	-	中止	↗	45人	60人	未達成	70人	60人	
	文化が育つ拠点施設 の充実	市の文化施設が充実していると 考える人の割合	28.8%	↘	-	-	-	-	-	-	-	-	30.3%	30.0%	達成	35.0%	35.0%	
		文化施設の 利用率★	市民会館	-	-	59.4%	↗	64.9%	↘	57.9%	↘	39.3%	↗	68.5%	-	-	-	70.0%
			文化フォーラム 春日井	-	-	47.6%	↗	48.1%	↘	44.8%	↘	34.8%	↗	44.1%	-	-	-	50.0%
			東部市民センタ ー	-	-	39.1%	↗	37.3%	↘	28.8%	↘	25.7%	↗	30.5%	-	-	-	40.0%
	文化芸術を担う人材 の育成	文化芸術の活動をしている人の 割合	14.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.3%	20.0%	未達成	25.0%	20.0%	
		文化芸術に 関する講座 ★	講座数	-	-	129	↘	125	↘	122	↘	77	↗	104	-	-	-	130
	市民による文化芸術 活動の推進	生涯学習活動団体の会員数	14,868人	↘	14,049人	↘	13,757人	↘	13,673人	↘	13,264人	↘	12,047人	15,000人	未達成	15,000人	12,000人	
		各種団体等が実施する文化芸 術事業のうち、市の後援を受け た事業数★	85件	↗	89件	↘	82件	↗	90件	↘	39件	↗	68件	-	-	-	95件	
	「市民メセナ」活動の 推進	文化ボランティア登録者数	23人	↗	24人	↘	19人	↗	21人	↗	21人	↗	22人	25人	未達成	28人	25人	
		市民メセナ基金への寄附件数★	0件	↗	1件	↗	1件	↗	15件	↘	9件	↗	8件	-	-	-	15件	

基本目標	施策	指標	第2次プラン策定時				実績値							第2次プラン策定時目標			後期計画目標
			2016年度 (H28年度)	前年 比較	2017年度 (H29年度)	前年 比較	2018年度 (H30年度)	前年 比較	2019年度 (R元年度)	前年 比較	2020年度 (R2年度)	前年 比較	2021年度 (R3年度)	2021年度 (R3年度)	中間 評価	2026年度 (R8年度)	2026年度 (R8年度)
だれもが文化芸術に親しむことのできる環境の整備	鑑賞機会の充実	文化財団自主事業の満足度★	98.4%	▲	96.7%	▲	95.2%	▲	98.5%	▲	99.5%	▲	97.2%	-	-	-	98.5%
		アウトリーチ事業の実施件数★	24回	▲	33回	▼	28回	▼	20回	▼	11回	▲	23回	-	-	-	25回
	子どもの文化芸術活動の充実	若手芸術家等の学校派遣による特別授業の受講児童・生徒数	653人	▲	847人	▼	569人	▼	405人	▲	1,126人	▲	2,578人	700人	達成	800人	2,000人
		「学生の特券」の利用者数★	442人	▲	966人	▼	647人	▼	644人	▼	97人	▲	134人	-	-	-	650人
	高齢者や障がいのある人の文化芸術活動の推進	障がい者等への鑑賞機会の提供回数★	6回	→	6回	▼	5回	▼	4回	→	4回	▲	5回	-	-	-	6回
		障がい者等への発表機会の提供回数★	3回	→	3回	→	3回	→	3回	▼	2回	▲	4回	-	-	-	5回
	受け手に合わせた情報発信の拡充	文化芸術に関する情報に関する充足度★	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64.7%	-	-	-	67.5%
地域の資産を活用した地域力の向上	文化財・伝統芸能の保存・継承・活用	文化財に関する講座や文化財に関する啓発イベント等の参加者数★	11,172人	▼	1,571人	▲	10,713人	▲	10,696人	▼	336人	▲	359人	-	-	-	5,000人
		民俗考古展示室の観覧者数	7,130人	▼	6,500人	▼	6,157人	▼	5,543人	▼	1,655人	▲	4,217人	7,500人	未達成	8,000人	6,500人
	文化による地域の活性化	地域団体等への講師や芸術家等の派遣回数	6回	▲	22回	▼	21回	▲	55回	▼	12回	▲	20回				30回
	様々な分野との連携（観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等）	大学や企画、各種団体等と市、文化財団との連携による事業の参加者数※	1,546人	▲	2,565人	▼	2,420人	▲	2,588人	▼	277人	▲	1,636人	1,600人	達成	1,700人	1,700人
		観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業、スポーツ等の分野と連携して実施した事業数★	5回	→	5回	▲	6回	▲	8回	▼	3回	▲	5回	-	-	-	8回

前期計画で設定していた「市が情報発信の充実に力を入れていくべきと考える人の割合」は、「文化芸術に関する情報に関する充足度」として設定。